

ひと・まち・ときをつなぐ 絆をつむぐ ふるさと 健康創造都市 草津
草津市市制施行70周年



令和6年度 第23回

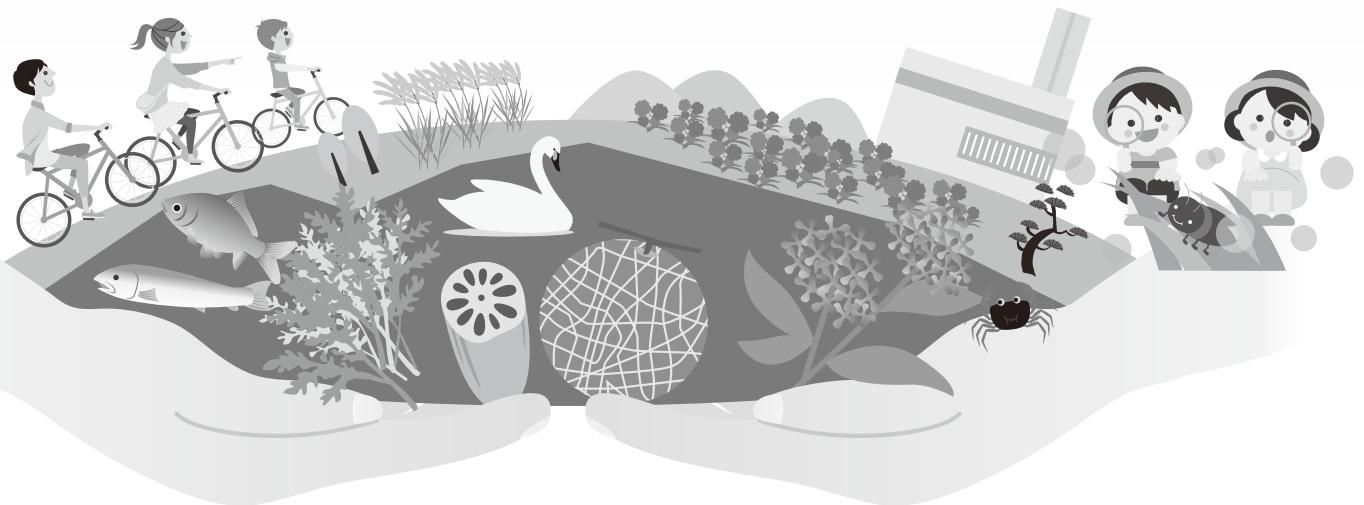


草津市 こども環境会議

未来のために私たちが今できること、
守ろう草津の宝



報告書



主催：令和6年度第23回草津市こども環境会議実行委員会

後援：環境省近畿地方環境事務所、国土交通省近畿地方整備局、公益財団法人日本環境協会、公益財団法人日本自然保護協会、
一般財団法人環境イノベーション情報機構、NHK大津放送局、京都新聞、BBCびわ湖放送、滋賀県、滋賀県教育委員会、草津市、草津市教育委員会

協賛：草津ライオンズクラブ

令和6年度 第23回

草津市 こども環境会議

未来のために私たちが今できること、守ろう草津の宝

草津市こども環境会議は、こどもと大人が身近な環境について一緒に話し合い、学校や市民団体、企業などが日ごろの環境の取組を発表・交流する場として毎年実施しています。今年度は『未来のために私たちが今できること、守ろう草津の宝』をテーマに、「交流の部」「展示の部」「情報発信の部」の3つのプログラムで開催しました。



石川俊之 実行委員長

<開会セレモニーより>

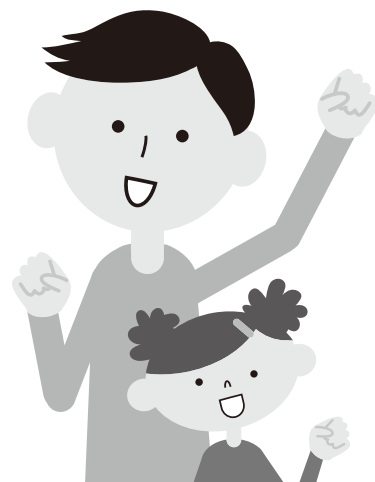
皆さん、こんにちは。本日は第23回草津市こども環境会議・交流の部にお集まりいただき、誠にありがとうございます。

地球の環境と地域の環境は密接に関連しており、地球環境の変化は地域の生活に大きな影響を及ぼします。しかし、それぞれの地域での環境活動が積み重ねられることで地球環境の改善につながります。そこで提案です。それぞれの地域のことを隣の地域、さらに隣の地域の人に伝えましょう。これをずっとつなげればだんだん地球の姿に近づきます。草津市で20年を超えてこども環境会議が開かれている意義の一つは、それぞれの地域での環境活動を伝えあい、つなげ、広げることがあります。小さな一歩かもしれませんが、おおきな一歩です。ぜひ、たくさんの人に皆さんの日頃の活動を伝えて、交流してください。

それでは、ただいまより第23回草津市こども環境会議・交流の部の開催をいたします。つなげ、広げていきましょう。



家族や友達と話そう
わたしたちにできること



交流の部

令和7年(2025年)2月1日(土)

草津市立クリーンセンター2階 くさつエコスタイルプラザにて

～ タイムテーブル ～

13:00 開会セレモニー

13:15 エコ活動取材ラリー

14:55 こどもと大人の環境井戸端会議

15:45 表彰式・フィナーレ大合唱・閉会セレモニー

[KUSATSU BOOSTERS] GINLALA(ギンララ)さんに総司会をしていただきました。



LALA(菅野らら) GIN(山崎ぎん)



橋川 渉 草津市長

<開会セレモニーより>

皆さん、こんにちは。

本日は、お集まりの小学生、中学生の皆さんをはじめ、家庭、地域、大学、企業などから、多数の御参加をいただきまして、ありがとうございます。

この会議は2001年から始まり、環境学習の促進を目的に実行委員会が主催しています。今年度もこどもと大人の皆様が一同に会することができる交流の部や、展示の部・情報発信の部の3部構成で開催され、大変意義のあるものと感じています。

また、草津市の全小中学校がESDプロジェクトに取り組み、その結果を発表・交流することで、こどもたちは成長し、環境に対する視野が広がるとともに、こうした活動を通じて、環境文化が根付いていくことを期待しています。今回のこども環境会議が、サブタイトルの「未来のために私たちが今できること、守ろう草津の宝」の実現に向けたスタートとなり、また、「ゼロカーボンシティくさつ」を進めるためのさらなる一歩となることを願っています。

結びに、第1回から協賛をいただいております草津ライオンズクラブの皆様方、運営に御尽力いただいております実行委員の皆様、そして、日頃こどもたちの活動を御支援いただいております市民団体や企業、学校関係者の皆様方に、この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げますとともに、今後も未来を担うこどもたちと一緒に、環境学習に取り組み、応援していただきますよう、お願い申し上げまして、挨拶といたします。



エコ活動 取材ラリー

今年は、こども104グループ大人49グループの計153グループの出展があり、会場に参加した皆さんは、お互いの活動を取材するとともに、出展されている作品にコメントを貼ったりして、それぞれのエコ活動への取り組みを通じて交流することができました。

出 展 団 体

こども グループ

イシクラゲ研究ラボ
老上ふれあい農業高校
ガールスカウト滋賀県第12団
かわeco
草津こども伝馬館
草津市立老上小学校
草津市立老上中学校生徒会
草津市立笠縫小学校4年生1組～3組
草津市立笠縫東小学校3年A
草津市立笠縫東小学校3年B
草津市立笠縫東小学校3年C
草津市立笠縫東小学校3年D
草津市立笠縫東小学校3年E
草津市立笠縫東小学校3年F
草津市立笠縫東小学校3年G
草津市立笠縫東小学校3年H
草津市立笠縫東小学校3年I
草津市立笠縫東小学校3年J
草津市立笠縫東小学校3年K
草津市立笠縫東小学校3年L

草津市立笠縫東小学校3年M
草津市立笠縫東小学校3年N
草津市立笠縫東小学校3年O
草津市立笠縫東小学校3年P
草津市立笠縫東小学校5年1組生き物チーム
草津市立笠縫東小学校5年1組広報チーム
草津市立笠縫東小学校5年2組ホタル・生き物チーム
草津市立笠縫東小学校5年3組親水公園チーム
草津市立笠縫東小学校5年4組イベントチーム
草津市立笠縫東小学校6年
草津市立草津小学校4年
草津市立草津小学校5年
草津市立草津第二小学校
草津市立草津中学校
草津市立志津小学校4年1組A
草津市立志津小学校4年1組B
草津市立志津小学校4年2組A
草津市立志津小学校4年2組B
草津市立志津小学校4年3組A
草津市立志津小学校4年3組B

草津市立志津小学校4年4組A
草津市立志津小学校4年4組B
草津市立志津小学校4年5組A
草津市立志津小学校4年5組B
草津市立志津小学校4年6組A
草津市立志津小学校4年6組B
草津市立志津南小学校1年1組
草津市立志津南小学校1年2組
草津市立志津南小学校1年3組
草津市立志津南小学校4年1組
草津市立志津南小学校4年2組
草津市立志津南小学校4年3組
草津市立志津南小学校エコ委員会
草津市立渋川小学校1年1組
草津市立渋川小学校1年2組
草津市立渋川小学校1年3組
草津市立渋川小学校2年A
草津市立渋川小学校2年B
草津市立渋川小学校2年C
草津市立渋川小学校3年1組A

大 人 グループ

遺跡と秋の育む玉川まちづくり推進会議 まち環境部会
一般社団法人環境文化フォーラム
一般社団法人滋賀グリーン活動ネットワーク
大阪ガスネットワーク株式会社 京滋事業部
笠縫東いきもの自然学校いきものグループ
笠縫東いきもの自然学校草花グループ
笠縫東いきもの自然学校ほたるグループ
株式会社アプデエナジー

株式会社がんさん
株式会社日吉
株式会社ベホマル
川崎重工業株式会社
環境ボランティア草津湖岸コハクチョウを愛する会
草津市温暖化対策室
草津市環境政策課
草津市資源循環推進課

草津市地球冷やしたい推進協議会
草津塾
草津でホテルを楽しむ会with草津でてるてるクラブ
草津ライオンズクラブ
公益財団法人淡海環境保全財団滋賀県地球温暖化防止活動センター
公益財団法人淡海環境保全財団自然保護・環境保全グループ
公益財団法人淡海環境保全財団プラザ担当
国立研究開発法人国立環境研究所社会システム領域

今年も、会場の参加者が4色のチームに分かれて、草津の環境のために自分たちにどのような行動・取り組みができるか、みんなで意見を出し合って、考えを深める「こどもと大人の環境井戸端会議」を行いました。

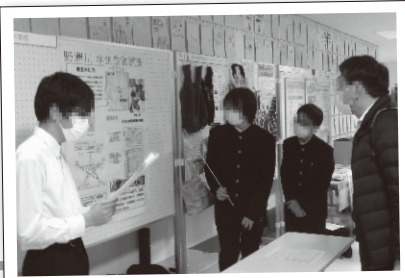
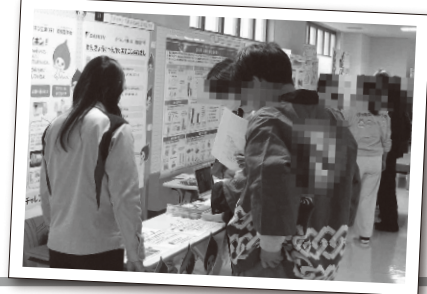
今年は、この井戸端会議のメインMCとして、小学生の時に、草津市こども環境会議に参加し、環境に興味を持たれて、現在、「国立研究開発法人 国立環境研究所」で「社会システム領域研究員」として活躍されている畑 奨さんをお迎えしました。

各グループのファシリテーターを滋賀県立大学徳満研究室の廃棄物バスターズの皆さんにお願いし、草津市環境教育部会およびプロジェクト委員の先生方にも進行補助としてご協力いただきました。

「つづけよう!くさつゼロカーボンアクション」をテーマに、「未来(あす)につながるゼロカーボンアクション」に関する温室効果ガスの増加の原因とそれによる影響(地球温暖化など)について、畑さんからお話を聞きました。その後、「未来(あす)のゼロカーボンを目指して、今からできることは何?」についてチーム別に話し合いをしました。



こどもと大人の
環境井戸端会議



草津市立渋川小学校 3 年 1 組 B
 草津市立渋川小学校 3 年 2 組 A
 草津市立渋川小学校 3 年 2 組 B
 草津市立渋川小学校 3 年 3 組 A
 草津市立渋川小学校 3 年 3 組 B
 草津市立渋川小学校 4 年 1 組 A
 草津市立渋川小学校 4 年 1 組 B
 草津市立渋川小学校 4 年 1 組 C
 草津市立渋川小学校 4 年 1 組 D
 草津市立渋川小学校 4 年 2 組 A
 草津市立渋川小学校 4 年 2 組 B
 草津市立渋川小学校 4 年 2 組 C
 草津市立渋川小学校 4 年 3 組 A いささ川 A グループ葉山川グループ
 草津市立渋川小学校 4 年 3 組 B 水道水グループいささ川 B グループ
 草津市立渋川小学校 4 年 3 組 C 雨水グループ水道水のこならまかせてグループ
 草津市立渋川小学校 4 年 3 組 D びわこの魚研究会・びわこでくらす生き物係
 草津市立渋川小学校 5 年 A
 草津市立渋川小学校 5 年 B
 草津市立渋川小学校 5 年 C
 草津市立渋川小学校 5 年 D

草津市立渋川小学校 6 年 1 組 A
 草津市立渋川小学校 6 年 1 組 B
 草津市立渋川小学校 6 年 2 組 A
 草津市立渋川小学校 6 年 2 組 B
 草津市立渋川小学校 6 年 3 組 A
 草津市立渋川小学校 6 年 3 組 B
 草津市立高穂中学校科学部
 草津市立玉川中学校 3 年生エコバックをつくろうチーム
 草津市立常盤小学校 5 年
 草津市立松原中学校生徒会
 草津市立南笠東小学校 3 年
 草津市立矢倉小学校 3 年 1 組
 草津市立矢倉小学校 3 年 2 組
 草津市立矢倉小学校 3 年 3 組
 草津市立山田小学校 5 年生
 こどもエコクラブ全国事務局（公益財団法人日本環境協会内）
 志津ワンパク SMT（志津ワンパク協働校）
 米原市立大東中学校科学部
 守山市立守山南中学校
 （五十音順、敬称略）

湖南企業いさみの応援団
 ごみ問題を考える草津市民会議
 滋賀県樹木医会
 滋賀県立大学廃棄物バスターズ
 ダイキン工業株式会社滋賀製作所
 大五産業株式会社
 特定非営利活動法人NPOびわこ環境・湖南甲賀環境協会
 特定非営利活動法人琵琶湖ネット草津

独立行政法人水資源機構 琵琶湖開発総合管理所
 日東電工株式会社滋賀事業所
 彦根地方気象台
 マイクロ
 マザーレイクゴール図推進委員会事務局（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課）
 三重県環境学習情報センター
 （五十音順、敬称略）

＜各チームの意見＞

- ・多くの人に情報、状況を伝えることが大切
 - ・この会議や、企業による環境問題への説明会などに積極的に参加して学ぶ
 - ・家族で風呂に入る時間の間隔を空けない
 - ・お風呂の換気のための窓の開閉を、熱が逃げないように工夫する
 - ・無駄な電力の消費を抑えるために、電灯の消し忘れ等に注意する
 - ・地産地消することで、輸送に係る CO₂を減らすことができるし、地域の農業等の活性化につながる
 - ・建物を建てるとき、森林を切り開かずに空き地を利用することで、植物の吸収する CO₂が減らない
 - ・建物を高くして（高層ビル）面積当たりの容量を増やす
 - ・地域（町内会）ごとに生ごみコンポストを設置して、生ごみをたい肥にして活用する
 - ・乗り物の乗り合わせ（公共交通の活用含む）でエネルギー消費を減らす
 - ・自動車ではなく自転車で移動する
 - ・エコバックを活用する
 - ・科学が進歩して、簡単な方法で CO₂をメタンにしてエネルギーにする
 - ・酸素を活用して、CO₂をださないエネルギーの活用を進める
- などが発表されました。

＜畑さん＞

- ・知識を得て、それを広めることが大切。その上で、行動に移していく。そのためには、この草津市こども環境会議のような場をこれからも残してほしい。
 - ・技術開発の方向性として、CO₂の回収および再利用や、水素エネルギーの活用が必要。
 - ・環境問題として、地球温暖化だけでなくプラネタリーヘルス※という考えも重要。
- 皆さんの気づきが、お家や学校などで広がって社会を変えていくと私自身は信じているので、ぜひ今日ここで話した内容を自分の中だけで止めるのではなく、家に帰ってお家の方や周りのお友達と話をしてみたりして広げてほしい。

※プラネタリーヘルス＝地球の健康。人類を含めた多様な生物が生命を維持できる自然環境を有し、地球上で人類が安全に有機的な活動ができる状態



閉会セレモニー

表彰式

高田裕子草津ライオンズクラブ会長から「ごみ0や啓発のポスター作りを頑張っておられることについて丁寧な説明をしていただきありがとうございます」の言葉とともに、取材ラリーに出展したすべてのこどもグループを代表して「志津ワンプク協働校」に「草津ライオンズクラブこどもエコ奨励賞」が贈られました。



合唱

「草津市こども環境会議」テーマ曲
空の向こう側～南極の氷まで～

[KUSATSU BOOSTERS]
作詞作曲 佐合井マリコさん

～佐合井さんより～

「毎年、この草津市こども環境会議に参加して、こどもたちが本当に熱心に環境について調べられて発表されているのは、私や大人の皆さんに勉強になる素晴らしい事業だと思っています。先ほどもありましたが、今日知ったことや話し合ったことを多くの人に伝えるって本当に大切だと思いますし、私も皆さんと一緒に広めていきたいし、みんなでみんなが住みやすい地球づくりを目指したいと思います。そして、心に余裕がないと環境について考えることはできないと思うので、やさしい気持ちで心に余裕をもてば次世代の人にも素晴らしい地球環境を残せる世界になると思ってこの曲を作りました。」とのメッセージをいただき、身近なところからみんなで行動していこうという決意を込めて合唱しました。



閉会挨拶

柿添かおる 副実行委員長

第23回草津市こども環境会議交流の部で、参加者の皆様と環境問題について考え、意見を交換することができました。「エコ活動取材ラリー」や「こどもと大人の井戸端会議」では、様々な人々からの意見や展示物を通して学ぶことができました。皆様が、本日のこども環境会議で感じたことを、日々の生活の中で活かしてくださいと幸いです。今後、今日展示いただいた作品の展示や、YouTubeでの動画配信する予定をしておりますので是非御覧ください。結びになりますが、これからも皆様の環境活動の輪が繋がり、さらに発展いただけることを祈念いたしまして、閉会の挨拶とさせていただきます。本日はどうもありがとうございました。



展示の部

環境学習や環境活動の様子を壁新聞やパネル等にまとめた掲示物を展示しました。

●令和7年(2025年)2月5日(水)～2月18日(火)(日曜日、祝日を除く)
くさつエコスタイルプラザにて

●令和7年(2025年)2月22日(土)23日(日)
イオンモール草津 2階イオンホールにて



情報発信の部

(YouTubeでの発信)

学校、こどもエコクラブ、環境活動をしている団体などの
取り組みを動画で募集し、それをYouTubeで発信しました。

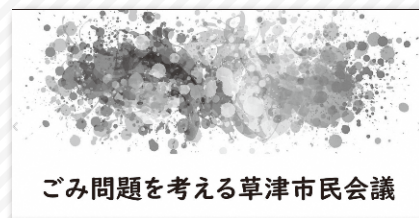
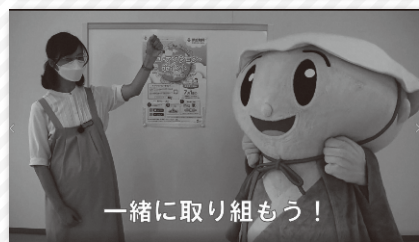
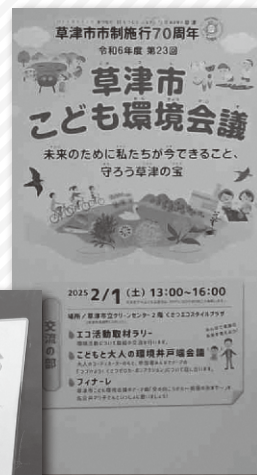
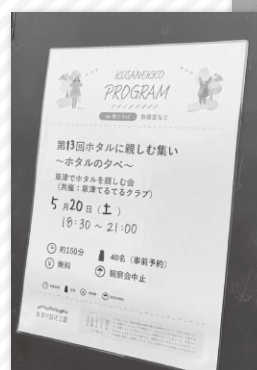
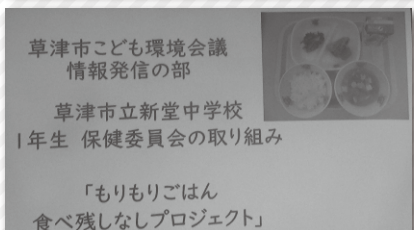
参加グループ

こども
1グループ

大人
10グループ

株式会社がんさん
草津市温暖化対策室
草津市資源循環推進課
草津市地球冷やしたい推進協議会
草津でホテルを楽しむ会with草津でてるてるクラブ
ごみ問題を考える草津市民会議
滋賀グリーン活動ネットワーク(SGN)
滋賀県立大学廃棄物バスターズ
新堂中学校生徒会執行部&美化委員会
マザーレイクゴールズ推進委員会事務局
(滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課)
令和6年度第23回
草津市こども環境会議実行委員会

(五十音順、敬称略)

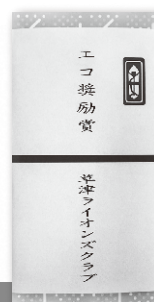


草津ライオンズクラブ 記念品

草津ライオンズクラブから、今回の草津市こども環境会議に出展したすべてのこどもグループに「草津ライオンズクラブこどもエコ奨励賞」が贈られました。また、「交流の部」のこども参加者には、再生紙を利用した付箋が、「交流の部」「展示の部」の会場来場者には紙ホルダー「プレコ」が記念品としてそれぞれ贈られました。



再生紙を利用した付箋



こどもエコ奨励賞



紙ホルダー「プレコ」

お問い合わせ

草津市役所 環境経済部 環境政策課 環境政策係

TEL:077-561-2341 FAX:077-561-2479 E-mail:kankyo@city.kusatsu.lg.jp